

長期的な価値向上を目指す民間主導のエリアマネジメント

Basic information

法人設立年月日	2013年5月14日
指定年月日	2016年1月14日
資本金等	基金 57,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	民間企業(87.7%)、個人(12.3%)
職員数	5名（うち役員2名(非常勤)、常勤職員2名、非常勤職員1名）

Project

1 コミュニティ形成事業・ 賑わい創出事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

地場野菜や加工食品などを出店する「荒井ないろマルシェ」を毎月開催している、また、地下鉄東西線開業をきっかけに「あらフェス」を開催。2015年以降、地域組織との連携により企画・運営を行っている。



3 多機能複合施設の不動産賃貸事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

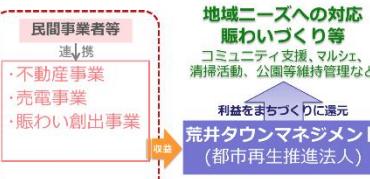
当法人が、土地を借り施設整備した「アライデザインセンター2」は、保育所、ミニデイサービス、歯科医院、アフタースクールなど地域での暮らしサポートを行う施設誘致を行っている。また、地域の事前準備、災害時の運営を行う地区避難施設に位置づけられている。



■ 法人の紹介

荒井東地区の長期的な価値向上につながるまちづくりを展開するため、各種事業を通じて、荒井東地区の発展に寄与するとともに、広く社会貢献に資することを目的とする。

■ 官民連携による事業推進体制



■ 活動エリア (約34ha)

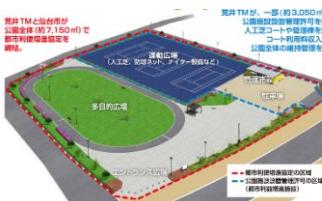
仙台駅から6kmほど東に離れた、地下鉄東西線荒井駅の南側に位置する荒井東地区。区画整理事業が実施され、震災復興先導地区として期待される。



2 パークマネジメントによる 官民連携事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

荒井東1号公園は、区画整理事業の計画段階から地域の要望を受け、換地などの工夫により実現した運動施設および公園である。利用料収入などを公園全体の維持管理に充てている。



Hot topic

■ 仙台海めぐりキャンペーン

令和元年度仙台市市民協働事業の一環で東日本大震災からの復興が進む仙台東部エリアをスタンプラリーをしながら巡って楽しむ「仙台海めぐりキャンペーン」を実施。主催は、当法人が事務局を務め、仙台市若林区及び仙台東部エリアにある交流施設運営管理者が参加する連絡協議会。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	2017年3月7日
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	2017年3月24日
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

4 収益構造を強化する売電事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

地区外の休耕田を借り受け、太陽光発電約630KWのFITによる売電を実施。一定程度の利益を確保し、事務局運営や公益事業などの財源の1つになっている。



<http://www.arai-tm.com>